



共に築く未来への架け橋 みどりの南中

南中だより【最終号】

【本校の教育目標】

自立・探究・共生

令和6年度 翠輝学園
つくば市立みどりの南中学校
令和7年3月17発行

みどりの南中学校、新たな歴史の幕開け ～感謝と未来への誓い～

校長 ○○ ○○

春暖のみぎり、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度最終号となる学校だよりを発行する運びとなりました。

3月は、「第1回卒業証書授与式」、「9年生（卒業生）を送る会」と、本校にとって大変意義深い行事が続きました。

卒業式では、卒業生の凛々しい姿、そして未来への希望に満ちた表情が、私の胸を熱くしました。卒業生の皆さん、改めてご卒業おめでとうございます。また、9年生を送る会では、8年生を中心に、在校生が卒業生への感謝の気持ちを込めて、心のこもった企画を行いました。卒業生の温かい眼差し、そして在校生の感謝の気持ちに、**本校の教育目標である「自立・探究・共生」が確かに根付いていることを実感しました。**

今年度、本校は新設校としてスタートを切り、多くの挑戦と成長を遂げることができました。生徒たちは主体的に学び、互いに協力し合いながら、大きく成長してくれました。特に、卒業生の皆さんは、新設校という環境の中で、自ら考え、行動し、学校の歴史を創り上げてくれました。その姿は、在校生の模範となり、**本校の伝統**として受け継がれていくことでしょう。在校生も、先輩たちの姿に刺激を受け、それぞれの目標に向かって努力を重ねてくれました。来年度は、さらに大きく成長してくれることを期待しています。

保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。皆様の温かいご支援は、本校の発展に不可欠なものでした。

来年度も、本校は「自立・探究・共生」の教育目標のもと、生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、地域社会に貢献できる人材を育成するために、全力で取り組んでまいります。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

感謝と絆、未来へ繋ぐ ～「9年生を送る会」を終えて～



司会・運営：8年生



クイズラリー



謎解きクリア



卒業生へ色紙贈呈

3月6日（木）、「9年生を送る会」が開催されました。**企画・準備・運営は8年生が中心となり**、卒業生への感謝と門出を祝う温かい会となりました。卒業生と7年生、校長先生、教頭先生、卒業生担任の先生方が10班に分かれ、レクリエーションとして地図通りに進むクイズラリー（謎解き）を楽しみました。各班協力し、知恵を絞りながらゴールを目指す姿は、笑顔と熱気に溢れていました。

会の終盤には、7・8年生から卒業生へ記念品として、手作りの色紙が贈呈されました。色紙には、卒業生一人ひとりへのメッセージが丁寧に描かれており、会場は感動的な雰囲気になりました。

今回の送る会は、**卒業生と在校生の絆を深め、互いに感謝の気持ちを伝え合う素晴らしい機会となりました。**8年生の皆さん、心温まる会をありがとうございました。卒業生の皆さんの未来が、希望と喜びに満ち溢れたものであることを心から願っています。

卒業生、プレゼンテーションで在校生にエール



3月6日（木）、卒業生による在校生へのプレゼンテーションが開催されました。これは、卒業生がつくばスタイル科の学習で培った学びの成果を、後輩たちに伝える貴重な機会となりました。今回のプレゼンテーションでは、3名の卒業生がそれぞれのテーマで発表を行いました。○○さんは「**最終処分場の不足と対策**」と題し、深刻化するごみ問題について発表しました。研究目的を「最終処分場が不足しているため、機能しなくなったらどうなるのか疑問に思ったから」と述べ、問題意識の高さが伺えました。○○さんは「**海洋プラスチックについて**」と題し、海洋汚染の現状と対策について発表しました。具体的なデータや写真を用い、聴き手に強い印象を与えました。○○さんは「**ごみと温室効果ガス**」と題し、地球温暖化とごみ問題の関連性について発表しました。分かりやすい言葉で説明し、環境問題への関心を高めました。

3名の発表は、いずれも高いプレゼンテーション能力を示すものでした。研究内容はもちろん、発表構成や資料作成など、培った力が随所に表れていました。

感謝を胸に、未来へ繋ぐ ～第1回卒業式を終えて～



送辞



答辞

3月11日（火）、第1回卒業証書授与式を挙行いたしました。新設校として開校した本校にとって、初めての卒業生を送り出す日。それは、私たち教職員、卒業生の皆さん、そして保護者の皆様にとって、忘れられない特別な一日となりました。

卒業生の皆さんの凛とした姿、未来への希望に満ちた眼差しは、本校の新たな歴史の幕開けを告げるものでした。

新設校という環境の中、自ら考え、行動し、学校の礎を築いてくれた卒業生の皆さん。その姿は、在校生の模範となり、本校の伝統として受け継がれていくことでしょう。